



みなさん、こんにちは。安曇野市議会議員の増田望三郎です。安曇野市政が市民のみなさんにとって身近なものになるように活動報告をお届けします。市政との虹(= Rainbow レインボウ)の架け橋として頑張ります。望三郎の活動は市議ブログやフェイスブックでもどうぞ。→「増田望三郎」で検索。

●プロフィール
大分県出身 49 歳。東京経由で安曇野に移住し 15 年目。三郷小倉に妻と 2 人の子ども、妻の両親の 3 世代で暮らす。自給の農業をしながら、出会いと体験の宿「安曇野地球宿(ちきゅうやど)」を運営。安曇野市議、現在 2 期目。好きな言葉は「出会い、共感、展開」



巻頭言 3月定例会を振り返る

▼新年度予算の概要

平成 30 年度予算案を審議した 3 月定例会が終わりました。予算総額は約 403 億円。昨年 29 年度より約 11 億円減っているものの、5 年連続で 400 億円越えの大型予算です。簡単に入り(歳入)と出(歳出)を説明しますと、**【歳入】** ※ () の % は全体に対する割合です。

- ・市税 約 117 億 (29.0%)。
- ・国からの交付税 約 100 億円 (24.8%)。
- ・国や県の支出金(使用用途が明確なもの) 約 60 億 (14.9%)。
- ・市債(市の借金) 約 52 億 (12.8%)。
- ・繰入金(基金=家庭で言えば貯蓄の取り崩し) 約 21 億円 (5.2%)
- ・その他 約 53 億円 (13.3%)

自主財源と言われる市独自のお金は主に市税で 3 割弱。これではやっていけないので、国や県からお金を配分される分が約 4 割。さらに市債を発行しての借金や基金の取り崩しで財源を確保します。これが安曇野市のお金の入り方です。

30 年度末での市債残高は約 426 億円の見込みで、将来にわたって返済します。安曇野

市の世帯数が 39,374 世帯あるので、単純に割ると **1 世帯当たり 108 万 2 千円の借金**を抱えています。一方、基金残高は 30 年度末で約 68 億円の見込み。同じく世帯数で割ると、**1 世帯当たりの貯蓄は 17 万 2 千円。決して財政的には余裕がないことが分かります。**



【歳出】

- ハード事業(建設事業や土木事業)
 - ・総合体育館建設関連(約 2 億 6000 万円)
新年度は実施設計と用地買収、いよいよ施工に入ります。完成する 32 年度までに総整備費用は 38 億円になります。
 - ・明科駅周辺の整備(約 1 億 6000 万円)
安曇野の東の玄関口として再開発整備を行い活性化につなげます
建設事業費は全部で約 52 億。昨年より 10 億円、約 16% 減です。
- 次にソフト事業。子育て世代向けには、
 - ・乳幼児の紙おむつを捨てるゴミ指定袋を現

- 物支給 105 万円
- シニア向けには
 - ・アクティブシニアがんばろう事業 778 万円
健康づくりの活動を定期的に行う団体支援。
 - ・安曇野アカデミーの開講 23 万円
安曇野の歴史、文化、地域などをテーマにふるさとを理解する講座
 - ・空家調査をして利活用につなげる 331 万円。

▼総合体育館建設計画で 新年度予算案に反対討論

以下、発言趣旨。

「市が取り組む最重要課題は公共施設再配置計画。集約して大きな施設を建てるならば、身近な地域施設は廃止しなければならぬし、地域の施設を継続するならば、38 億円もの費用がかかる体育館は建てられない。38 億円もの体育館を作らなければ、地域施設の存続の余地もあるのではないかと考え、最後まで規模縮小・経費削減を訴える。以上の観点で新年度予算案に反対する。」
※新年度予算案は賛成多数で可決されました。

▼認定こども園の民営化・ 統廃合の陳情書は採択

三郷西部保育園の保護者から出されていた陳情の「民営化・統廃合について慎重に議論をしてほしい」を願意と受け止め、山田議員一名が反対で、私も含め残りは全員賛成で採択となりました。ただ民営化や統廃合について一歩突っ込んだ見解を述べての議論はほとんどありませんでした。**陳情者の思い・願い**

はもっと深いところにあったと思われ、議会として実質何を議論したのかという疑問が私には残りました。



サポーターからの 応援メッセージその 16

たねやますあき
種山靖章さん(三郷、会社員)

望さんとは今から 10 年程前、熱い志を持った友人を通じて出会い、『類は友を呼ぶ』の言葉どおり、望さんもまた熱い志を持った人でした。「元気が無い時に地球宿に向いて望さんと話すと、忘れていた自分の夢や希望に改めて気づき、望さんからエネルギーをもらえるよ。」そんな話しをよく聞ききます。

今、望さんは私達の友人でもあり、安曇野市議でもあります。それは私達にとってとても有難いことです。こんなにも身近な議員さんがいることにより、日々私達が暮らしている、安曇野市への要望や子供たちに対して市にどうしてほしいかという願いを、望さんを通じて語る事ができるからです。

これからも安曇野市は刻々と変化していくことでしょう。その度に私達は、望さんに色々とお願ひするのですが、あまり一人で抱え込まないでくださいね。私達はいつでも繋がっています。それを胸に無理のない様に議員活動を続けてもらいたいです。

私達は望さんに期待しています。私達の明日のために。安曇野の明日のために。明日はどっちだ？

3月定例会の一般質問

議会定例会で議員が行う「市政一般に関する質問（＝一般質問）」。今回は市の認定こども園の民営化・統廃合を取り上げました。

《質問》ピンチをチャンスにして、地域に活力を生み出す！

～認定こども園の民営化と統廃合～

【解説】

昨年12月に市の認定こども園*民営化中長期ビジョン（素案）が発表され、民営化・統廃合の園が具体的に示されました。公立園から民間園へという保育環境の大きな変化や子育て拠点が無くなることに該当園のある地域では不安の声が上がっています。私はこの課題をきっかけに地域が改めてつながり直し、自分たちの地域がこれからどうあったらいいかを考えるチャンスだと地域の方に訴えています。地域コミュニティの基点となる保育の場が無くなるという地域衰退のピンチが、地域住民の意識を覚醒させ、地域に活力を生み出すチャンスになるのです。

*認定こども園はかつての保育園のこと



望市議 中長期ビジョン（素案）で、民営化・統廃合の園が示された。民間事業は収益の確保が大前提となる。支援が必要な子供への保育士の加配措置で人件費が増えるが、事業者はしっかりと対応できるのか。

行政 加配が必要な場合、現在でも市から私立園に人件費の補助をしている。児童福祉施設なので、身体的な状況等を理由に利用を拒

むことはない。

望市議 子供たちにとってよりよい保育とはどんなものなのか。この根源的な問いを行政だけに求めずに、当事者である保護者、地域の方たちも自ら問うべきだ。お任せ民主主義ではなく、自分たちの地域のことは自分たちで考え決めていく。ここに市民自治の姿がある。民営化の工程で保護者や地域の方が行政に意見する機会はあるか。

行政 一年かけて民営化の諸条件の合意形成を図り、事業者を選考する。選考委員会に保護者や地域の代表にも入っていただく。

望市議 民間による三郷西部園の建替えになると、国の補助があっても事業者負担が億単位となり、地域の小さな市民立のNPOや法人では応募できない。市が建てて、より多様な事業者が応募できるようにすべきでは。

市長 ある程度お金があれば、NPO等でも参入できるのではないか。

望市議 市長は何を大事に考えて三郷西部園の廃止はしないと決めたのか。

市長 将来を担う子供たちにどのような幼児教育をするかという視点に立ち、廃止はしないと断言した。

望市議 里山地域にある三郷西部園も自然保育に特化し、人を呼び込み、活力を生み出せないか。また公立園でも自然保育を特化してやれるのではないか。

行政 信州型自然保育の特化型は非常に有効ではないか。ただ公立では全園同じ保育が基本なので、一部特化型ということは考えていない。民営化で特色ある保育園で活性化も同時に期待できると考える。

望市議 こども園、放課後の児童施設、避難施設を一体的に整備し、地域づくりを進められないか。一体的なものをつくれれば、施設を作っても十分生かされるのではないか。

行政 10年、20年後の持続可能な安曇野市

を見据えて考えていく。

望市議 「私たちの地域の未来を真剣に考え、未来にわたり持続的で活力を生み出す地域を作っていく。その応援をしてほしい。そのためにこども園の存続と施設整備をお願いしたい。」そう訴えられたら、何と答えるか。

市長 地域は市民の皆さんの理解と協力がなければ進んでいかない。共に考えよう。

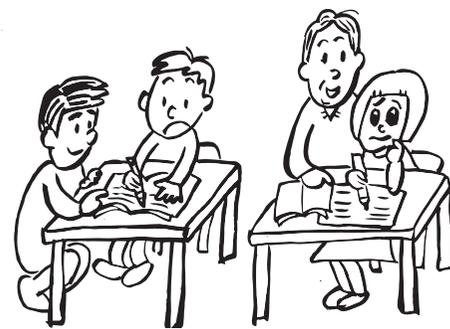
望三郎市議の取り組む市政課題

【空家の利活用】

人口減少社会を迎え、安曇野でも空家が増えています。市は本年空家の実態調査を行います。空家の利活用を通じて安曇野に活力を生み出す提案を6月定例会で行う予定です。

【子どもの居場所づくりと学習支援】

子どもたちが家庭や学校以外にも気軽に過ごせる居場所が必要です。方法は子ども食堂、学習支援、野外活動など様々でいい。松本市では子どもの居場所づくりに補助金が出ており、事例研究をし、安曇野市にも提案します。



安曇野まちづくりトーク始めます！

これまで議員活動報告会をやってきましたが、新たに「安曇野まちづくりトーク」と題し、市民のみなさんと議員が車座になり、ひざを突き合わせて市政を語る場として再スタートします。参加議員は増田望三郎と小林純子議員です。どうぞご参加ください。

♪日時：4月21日（土）午後1時半～3時半
♪場所：三郷公民館1階

望三郎市議が行く!!

第16話

「安曇野のきれいな水を次世代に！」
出演：望さんにじと、ピース



先人たちが残してくれた安曇野のきれいな水を次世代に残していくのは僕たちの大切な役目なんだ
これからは議会で訴えていくよ！

